

NOSSEDEN ARTLINE 2019

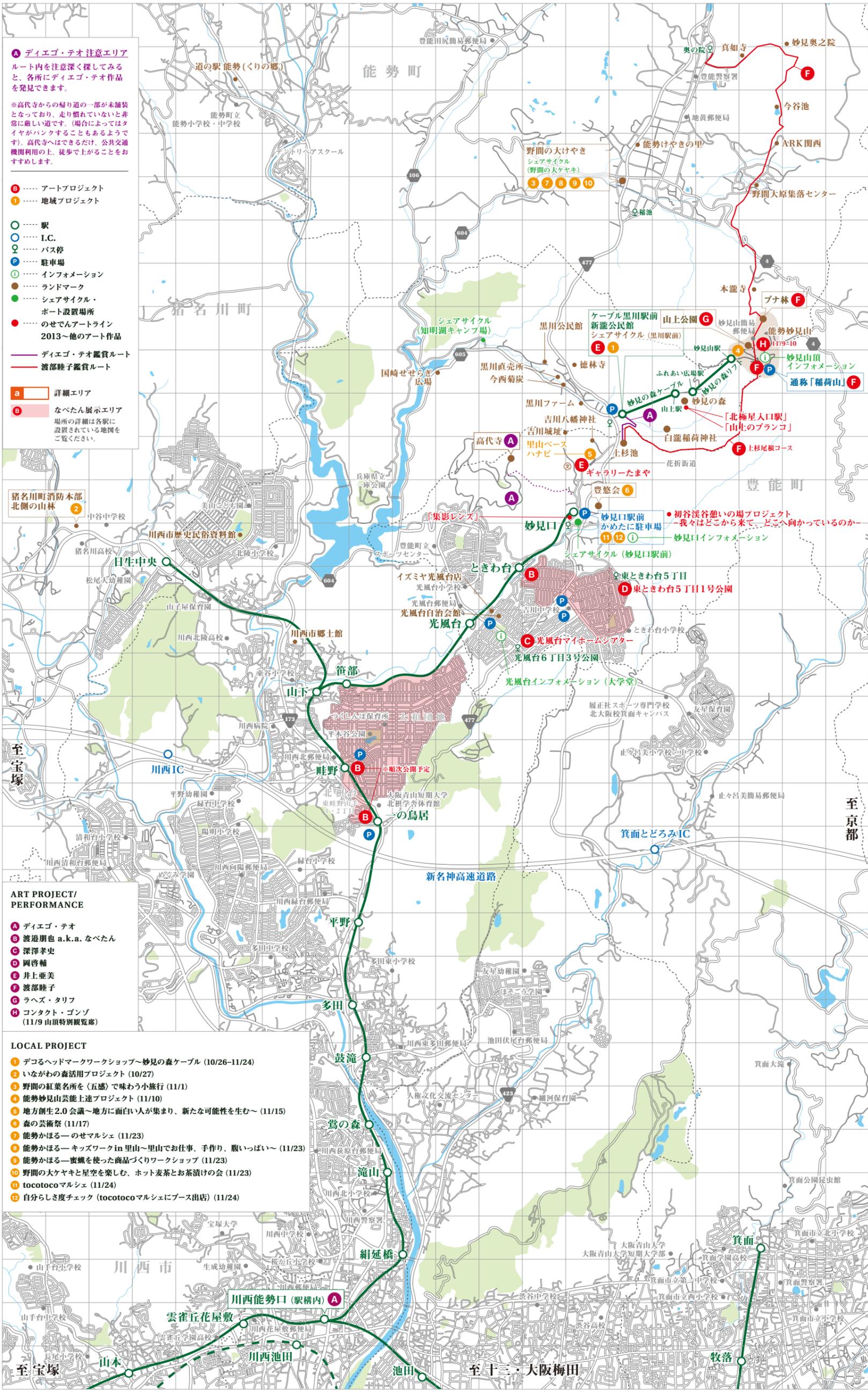
「のせでんアートライン」は、地域とアーティストが一体となつてつくる2年に一度の芸術祭です。4回目の開催となる今回のテーマは「避難訓練」。アート、鉄道、鉄道、地域のコラボレーションによって生まれる新たな人の流れと交わりが、地域社会に変化をもたらす、都市の周縁部としてではない新たな地域像や共同体のイメージを作り出すことをめざします。

【のせでんアートラインの楽しみ方】
 展示会場は自然豊かな里山や住宅街にあります。次の点にご留意いただきながら鑑賞をお楽しみください。
 ○展示ルートには舗装されていない道があります。山歩きに適した靴や服装でご来場ください。○外灯のない道があります。午後にご来場する場合はヘッドランプや懐中電灯のご持参をおすすめします。○山歩きの際は有害な植物や野生動物など自然のリスクに十分ご注意ください。
 ○鑑賞ルートや登山道に指定された道以外は、危険ですので立ち入りしないでください。(秋は猟期に入ります)○一部の作品を除き撮影は可能ですが、地域住民のプライバシーに配慮し、交通状況に注意して撮影してください。他、近隣住民の迷惑となる行為はおやめください。○ごみは各自でお持ち帰りください。○タバコは許可された場所で吸ってください。○展示場所等をめぐる際に発生した事故、盗難等は主催者・会場は一切責任を負いません。各自で十分ご注意ください。

google mapで確認



避難訓練



のせでんアートライン 2019

主催 = のせでんアートライン妙見の森実行委員会 実行委員長: 三好庸隆 (武庫川女子大学教授) [構成: 能勢電鉄株式会社、兵庫県、大阪府、川西市、猪名川町、豊能町、能勢町、宝塚大学]
 共催 = 阪急阪神ホールディングス株式会社 助成 = 公益財団法人関西・大阪21世紀協会、公益財団法人福武財団、オランダ王国大使館
 協賛 = 京都府り浜温泉、清田軌道工業株式会社、JFEエンジニアリング株式会社、飛鳥建設株式会社、能勢妙見山、株式会社播磨、HEAVEN DUO Co.,Ltd.、株式会社ミツワ、株式会社森組
 協力 = 株式会社坂井建築事務所、ダイドードリンコ株式会社、株式会社中山工務店、兵庫県立美術館 後援 = 兵庫県教育委員会、大阪府教育委員会、川西市教育委員会、猪名川町教育委員会、豊能町教育委員会、能勢町教育委員会、公益財団法人ようごツーリズム協会、公益財団法人大阪観光局、川西市観光協会、猪名川町観光協会、豊能町観光協会、能勢妙見山観光協会、朝日新聞神支局、神戸新聞、産経新聞大阪本社、読売新聞神支局、毎日新聞神支局、日本経済新聞神支局、NHK神戸放送局、関西テレビ放送、サンテレビジョン、毎日放送、読売テレビ、ラジオ関西、在日メキシコ大使館、台北駐日経済文化代表処台湾文化センター

お問い合わせ先 = のせでんアートライン 2019 info@noseden-artline.com http://noseden-artline.com @nosedenartline2019 @NosedenArtline



私たちは、未来へつなぐ「環境づくり」と「人づくりに貢献します。